

仕 様 書

契 約 番 号 令和7年度 工第23号
工 事 名 称 取水井ホイスト更新工事
工 事 場 所 下坂浜浄水場

当該工事の施行にあたっては、本仕様書を遵守すること。

1－1（現場代理人および監理技術者）

1. 現場代理人および監理技術者（主任技術者）は、本工事と同等の工法で相当の経験を有するものでなければならない。
2. 請負契約約款第10条に定める本工事の監理技術者または主任技術者は、本工事の請負人と直接的な雇用関係にあるものとする。
また、健康保険証の写し等を現場代理人等届に添付して提出しなければならない。
変更が生じた場合は速やかに現場代理人等変更届を提出し同様の確認を受けなければならない。
3. 現場代理人は他の工事と重複して従事することはできない。ただし、工事準備等の行為を含め工事現場が不稼働であることが明確である期間については常駐の必要はないが、現場のパトロールの実施と常に緊急時には速やかに対応できる体制を確保しなければならない。なお、現場代理人の常駐義務とは当該現場のみを担当しているだけでなく、さらに作業期間中、特別の理由がある場合を除き、常に工事現場に滞在していることである。
4. 現場代理人と主任技術者または監理技術者を兼ねることができる。
5. 建設業法（第26条）による主任技術者の資格は、以下のとおりである。
 - 1) 実務経験年数による場合は、経歴書を提出すること。
 - ①大学卒〔指定学科〕 3年以上の実務経験
 - ②高校卒〔指定学科〕 5年以上の実務経験
 - ③そ の 他 10年以上の実務経験
 - 2) 資格等による場合は、資格者証の写しを添付すること。
 - ①建設業法「技術検定」

1－2（施工計画）

1. 着工に先立ち、「滋賀県施工計画書作成要領」に基づき、次の事項を記載した施工計画書を作成し、監督員に提出する。
ただし、簡易な工事等で、監督員と協議し、確認を得た事項については省略できる。
 - a) 工事概要 b) 実施工程表 c) 現場組織表
 - d) 主要機械 e) 主要資材 f) 施工方法（含下請）
 - g) 残土処分 h) 再生資源の利用の促進と建設副産物の適正処理方法

- i) 施工管理計画 j) 安全管理 k) 交通管理
- l) 緊急時の体制 m) 仮設備計画 n) 環境対策
- o) 現場作業環境の整備 p) その他

2. 施工計画書に変更が生じ、その内容が重要な場合には、その都度変更に関連するものについて変更施工計画書を作成し、提出する。
3. 工事中仮設物及び工法は、特に設計図書に指示されたものを除き、請負人の責任において選択するものとする。
4. 監督員が特に指示した事項については、更に詳細な施工計画書を作成し、提出する。

1-3 (工事の下請負人通知書)

1. 工事の一部を下請けさせる場合、必ず建設工事下請負人通知書を提出し企業団監督員の承諾を得ること。しかし工事の全部又は大部分を一括して第三者に委任し、請け負わせではない。
2. 前項の規定により通知した事項の変更があったときはすみやかに変更届を提出すること。

1-4 (損害賠償)

工事の施行に伴い通常発生する物件等の破損の補修費および騒音・振動・濁水・交通障害等による事業損失にかかる補償は、請負人の負担において行わなければならない。

また、本工事完了後においても明らかに本工事に起因する物件及び構造物等の破損の補償及び修理は、すべて本工事請負人の負担で行わなければならない。

1-5 (コリンズ (CORINS) への登録)

請負人は、受注時または変更時において工事請負代金額が500万円以上の工事について、工事实績情報システム(コリンズ)に基づき、受注・変更・完成・訂正時に工事实績情報として作成した「登録のための確認のお願い」をコリンズから監督職員にメール送信し、監督職員の確認を受けたうえ、受注時は契約後、土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、登録内容の変更時は変更があった日から土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、完成時は工事完成後、土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、訂正時は適宜登録機関に登録をしなければならない。

登録対象は、工事請負代金額500万円以上の全ての工事とし、受注・変更・完成・訂正時にそれぞれ登録するものとする。

なお、変更登録時は、工期、技術者に変更が生じた場合に行うものとし、工事請負代金のみ変更の場合は、原則として登録を必要としない。

また、登録機関発行の「登録内容確認書」はコリンズ登録時に監督職員にメール送信される。

なお、変更時と工事完成時の間が10日間(土曜日、日曜日、祝日等を除く)に満たない場合は、変更時の登録申請を省略できる。

1-6 (その他)

1. 請負人は、地方公共団体、地域住民と、工事の施行に必要な交渉を自らの責任におい

て行うものとする。請負人は、交渉に先立ち、監督員に事前報告の上、これらの交渉に当たっては誠意をもって対応しなければならない。

2. 請負人は、工事の施行にあたり、地域住民との間に紛争が生じないように努めなければならない。また、工事の施行に関して苦情があった場合には、誠意をもってその解決にあたらなければならない。
3. 請負人は、前項までの交渉などの内容は、後日紛争とならないよう文書で明確にしておくとともに、状況を随時監督員に報告し、指示があればそれに従うものとする。
4. 請負人は、暴力団員等から不当介入を受けた場合は、速やかに警察に通報するとともに監督員に報告すること。

2-1（工事期間）

契約日の翌日から令和8年2月27日まで

2-2（工事概要）

取水井ホイストの更新…1台

2-3（工事内容等）

1. 工事内容

- ・取水井に設置してある除藻カゴのつり上げに使用している既存ホイストの更新

既設ホイスト仕様：株式会社キトー製 ES3B-863

4点押しボタン式 定格荷重2.0t 揚程19m

2. 機器仕様

- ・設置するホイストの仕様

株式会社キトー製 ER2M020S-L

非常停止+4点押しボタン式（上下1速、横行1速）

定格荷重2.0t 揚程19m

- * 本体をレールに取付け、目付き下フックと除藻カゴの吊り金具を既存シャックルを用いて緊締し、除藻カゴが上下および横行が出来るよう整備調整すること。

2-4（保証期間）

本工事に係る工事目的物についての保証期間は、当企業団へ引き渡しの日から1年間とする。

引き渡しの日から起算して、1年以内に生じた受注者の責に起因する不具合については、無償にて速やかに現品の取換え、もしくは、復旧修理を行うこととする。

上記の措置を行った場合は、その都度事故の内容、原因および措置を講じた事項に関する報告書を、当企業団に提出するものとする。

2-5（その他）

1. 当工事に必要な資材、重機、工具等はすべて請負人が用意すること。
2. 機器の承諾図を監督員に提出し、承諾を受けてから機器の発注をすること。

3. 水質汚濁防止のため、ニクサリの油を除去してから取付をすること。
4. 除藻カゴを陸上に引き上げての作業は、浄水処理時間確保の関係で平日の10時から14時までとする。但し荒天の場合は、作業不可とする。
5. ホイスターの設置および調整作業は、株式会社キトーのサービスネットワークに登録されている業者がおこなうこと。
6. 契約書および仕様書に明記されていない事項については、当企業団と協議して定めるものとする。また、指示されていない事項であっても工事遂行上、当然必要とする事項は、良識ある判断に基づいて行わなければならない。
7. 書類、完成図書の提出については、監督員の指示する書類を提出すること。
8. 工事の際は、上水道施設運用に支障がでないよう十分に配慮し、特に水質汚染に繋がる行為は行わないこと。